



エゾノハナシノブ (*Polemonium caeruleum* subsp. *yezoense*)
2000年6月14日 札幌市豊平峡で
撮影・梅沢 俊

道南の植物

北海道内では道南でしか見られない植物として、道南の固有種と道南が北限となる種があります。本文で紹介されている植物のほかにも多数ありますが、その中から会員のお薦めショットを選びました。



道南の固有種



セタナキンボウゲ
2019年に新種記載され、せたな町のみで見られる。本誌37号で詳しく紹介された。
2018.5.14 (本多 2点とも)



オクシリエビネ
ナツエビネの変種とされ奥尻島だけに分布する。広葉樹林下や杉林でも見られる。本誌29号で詳しく紹介された。
2012.8.18 (新田 2点とも)



稀に白っぽい花もある



カリバオウギ
渡島・檜山地方の山地に点在する。流された種子から河川沿いで生育する個体も見られるが、本来は急斜面の草地に生育する。本誌18、20号で詳しく紹介された。
2021.6.28 (嶋崎 3点、左上のみ新田 2010.7.3)



オオヒラタンポポ
島牧村の大平山だけに分布する。高山帯の草地で見られる。
2007.6.17 (新田)

撮影者：梅沢俊、国京潤一、酒井信、嶋崎太郎、新田紀敏、本多丘人

函館・松前方面



エビネ 2012.6.2 (新田)



モクゲンジ 植栽か? 2021.8.24 (酒井)



オオイワカガミ 2007.6.2 (国京)



ヒメシャガ 2007.6.14 (梅沢)



ナガミノツルケマン 2015.9.22 (本多)



ママコナ 2015.9.22 (本多)



オオカモメヅル 2017.7.27 (酒井)



アカネ 2019.9.12 (酒井)



シハイスミレ 2014.5.7 (本多)

渡島半島 西部・北部



コアツモリソウ 2010.6.6 (本多)



シュンラン 2012.5.6 (新田)



ツガルフジ 2012.7.21 (新田)



キッコウハグマ 2015.10.12 (本多)



サンリンソウ 2007.6.2 (国京)



ヒメホテイラン 2012.5.7 ごく稀に白花品もある 2010.5.8 (新田)